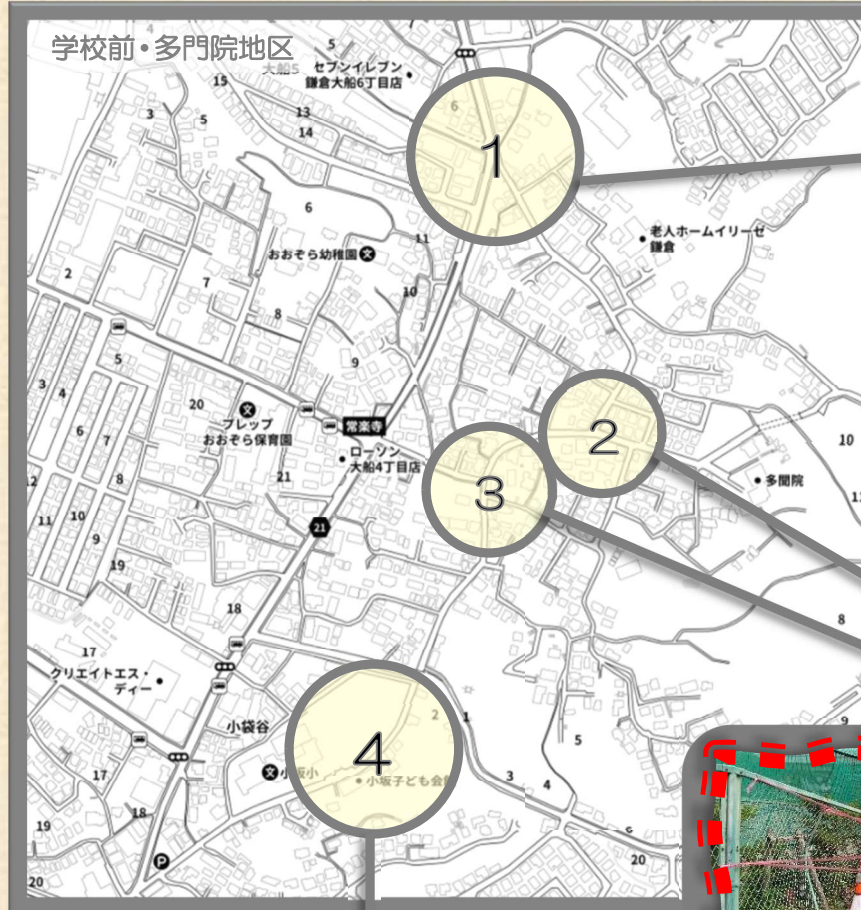


令和4年度「歩く会」で取り上げた危険箇所（抜粋）

「歩く会」では毎年危険箇所を確認し、改善要望を提出しています。
小坂小学校の通学路は事故が多発するエリアでありながら、県道や整備が難しい細い道も多く、ハード面での改善が思うように進みません。
ご家庭でも危険箇所の歩き方を話し合い、お子さんの安全を守りましょう。



4. 小坂小学校正門前から多門院方面

抜け道でスピードを出す車が多い。見通しが悪いため学校フェンスに激突する事故発生！



速度抑制と歩道拡張のハンプ例



要望

- ① 正門前は一番児童が集まるところ。横断歩道付近の速度抑制・児童の歩行場所確保のための歩道張り出し狭窄を整備するなど、交通量を抑制できる対応策が必要。
- ② 部分的にでもガードレールまたはポールを設置し、車との接触から児童を守る安全ゾーンが欲しい。
- ③ 歩道をふさぐ標識・電柱の移設。
- ④ 薄くなった白線の塗りなおし。
- ⑤ 学校敷地を歩道として活用。

1. やとのまえばし交差点



グリーンベルトに段差があり足を踏み外す危険

大型車両も通る坂道でスピードを出す車が多い。歩道にガードがなく危険！重大事故も発生！

要望

- ① 県道21号線常楽寺交差点からの坂の頂上あたりでドライバーへ注意を促す看板（左折時歩行者に注意！等）を設置するなど危険箇所を認識させる工夫。
- ② めぬま寿司側にカーブミラーを設置するなど、歩行者の有無が確認出来るようにし、慎重に通過させる工夫。
- ③ 巻き込み事故の防止及び減速させる工夫（ガードパイプ、車止め、縁石、ハンプ、視覚的狭窄塗装、速度超過取り締まりなど）
- ④ 用水路の上部をふさぎ道路化する等、幅員拡張などによる根本的な道路の改善。
- ⑤ やとのまえばしの拡張などによる歩道の確保



県道だけではなく各方面の交通量が多い
東西南北に傾斜があり見通しが悪く段差もあり歩きにくい

2. 多門院・県道方面への分岐T字路

抜け道なのでスピードを出す車が多い。見通しが悪い。角は巻き込みの危険が多く接触事故の危険が高い！

要望

- ① スピードを抑制させ、曲がる際に横断者をドライバーに認識させる時間的効果のある狭窄の設置、ラバーポールを立てるなど、歩行者の安全帯の確保。
- ② 路面標示の塗りなおし。
- ③ 側溝の蓋を危険のないよう整備する。



地支線が横断歩道に近く危ない場所にある

3. 永島酒店付近T字路

要望

- ① 巻き込みリスクを低減させる工夫（ガード、車止め、縁石など）
- ② 路面標示(徐行・停止線など)を明瞭にし、危険箇所であることをドライバーが強く認識できる対策をする。
- ③ 永島酒店脇で取締まりを随時していただいているが、魚屋方面側でも取締まりをしていただくことで違反や事故を未然に防いでいただきたい。
- ④ 多門院方面の横断歩道と一時停止線の新設により速度抑制と徐行運転での安全確保。



雨の日は傘もあり危険



車両のすれ違いが難しい